

# 平成17年3月期 第1四半期財務・業績の概況(連結)

平成16年8月6日

上場会社名 株式会社 関西スーパーマーケット

(コード番号: 9919 大証第2部)

(URL <http://www.kansaisuper.co.jp/>)

問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長 井上 保

TEL (072)772-0341 (代表)

責任者役職・氏名 常務取締役総務本部長 玉村 隆司

## 1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無	:	無
最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無	:	無
連結及び持分法の適用範囲の異動の有無	:	無

## 2. 平成17年3月期第1四半期財務・業績の概況(平成16年4月1日～平成16年6月30日)

### (1) 経営成績(連結)の進捗状況

(単位:百万円)

	営業収益	営業利益	経常利益	四半期(当期)純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %
17年3月期第1四半期	26,723 2.7	93 -	35 -	603 -
16年3月期第1四半期	27,462 -	463 -	494 -	240 -
(参考)16年3月期	109,528	1,253	1,375	579

	1株当たり四半期(当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
17年3月期第1四半期	21 59	- -
16年3月期第1四半期	8 43	- -
(参考)16年3月期	20 56	- -

(注)営業収益、営業利益、経常利益、四半期(当期)純利益におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

### (2) 財政状態(連結)の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
17年3月期第1四半期	54,266	23,470	43.3	840 15
16年3月期第1四半期	57,724	24,260	42.0	859 21
(参考)16年3月期	55,117	24,306	44.1	869 99

### 【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
17年3月期第1四半期	714	39	423	3,392
16年3月期第1四半期	1,791	508	1,209	5,373
(参考)16年3月期	1,856	1,036	2,979	3,139

## 3. 平成17年3月期の連結業績予想(平成16年4月1日～平成17年3月31日)

	予想営業収益	予想経常利益	予想当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中間期	54,910	350	100
通期	109,540	1,710	860

(参考)1株当たり当期純利益(通期) 30円78銭

(注)平成16年5月12日の決算発表時の中間期および通期業績予想から変更はありません。

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

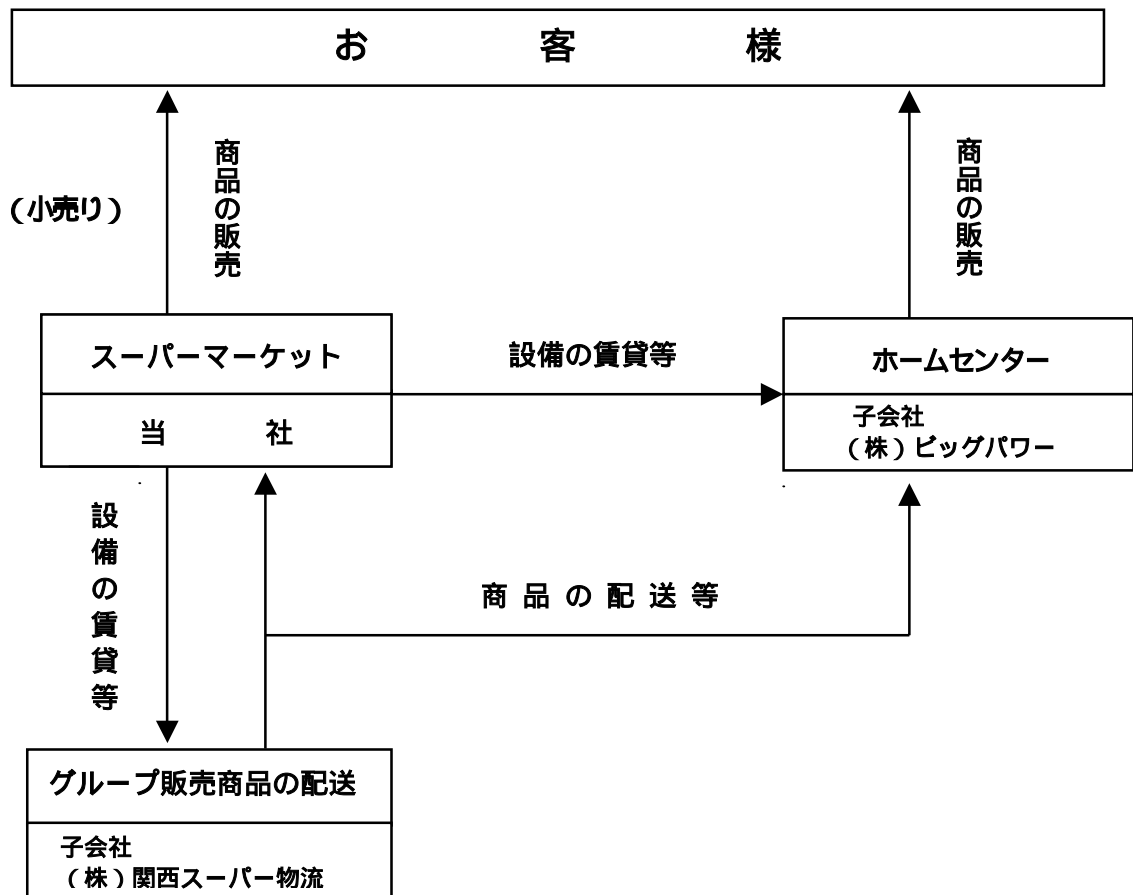
# 1. 企業集団の状況

## 1. 企業集団の概況

当社グループ(当社および当社の関係会社)は、当社、子会社2社で構成され、小売事業を主な内容として、事業活動を展開しております。

小売事業・・・・・・・・当社が食料品主体のスーパーマーケットチェーンを展開しているほか、子会社(株)ビッグパワーが日用雑貨、DIY用品等を販売するホームセンターチェーンを展開し、子会社(株)関西スーパー物流がグループの販売する商品の配送等を行っております。

## 2. 事業の系統図



## **2. 経営成績及び財政状態**

### **1. 経営成績**

当四半期におけるわが国経済は、輸出や設備投資の増加が続き、企業収益の改善など景気は回復基調にあると思われるものの、個人消費は、依然として雇用や年金など先行きに対する不透明感が強いことため低迷のまま推移しております。

このような状況の中で、当社グループは、引き続き顧客ニーズにそった営業強化に注力し、また、経営効率化に努めました。

当社グループの当四半期の業績は、連結営業収益は 26,723 百万円(前年同期比 2.7%減)、連結経常損失は 35 百万円(前年同期は経常利益 494 百万円)、連結純損失は 603 百万円(前年同期は純利益 240 百万円)となりました。

#### **企業別の業績（記載金額は、連結消去前の金額であります。）**

##### **株式会社 関西スーパーマーケット**

当四半期においては店舗間競争がさらに激化するなか、商品価格の総額表示が消費マインドを低下させる要因となり、厳しい環境で推移しました。このような環境下で、引き続き、品質重視を再徹底し、催し物や料理提案等、地域密着に焦点を絞った売場づくりに努めましたが、顧客の買上げ点数の減少と顧客単価の低下傾向に歯止めがかからず厳しい状況が続いております。

また、店舗展開といたしましては、平成 16 年 5 月に業績が悪化しておりました「さやま店」(大阪狭山市)を閉店するとともに、既存店強化を図る為、平成 16 年 4 月に「大和田店」(大阪市西淀川区)、平成 16 年 6 月に「鳴尾店」(兵庫県西宮市)を改装いたしました。

これらの結果、営業収益は計画を若干下回る 24,956 百万円(前年同期比 2.0%減)となり、また、経常損失は 96 百万円(前年同期は経常利益 395 百万円)、純損失は 643 百万円(前年同期は純利益 180 百万円)となりました。

##### **株式会社 ビッグパワー**

生活提案タイプへの売場作りを推進しておりますが、競争の激化により厳しい環境が続いており、営業収益は 1,248 百万円(前年同期比 16.6%減)、経常損失 25 百万円(前年同期は経常利益 21 百万円)、純損失 27 百万円(前年同期は純利益 18 百万円)となりました。

##### **株式会社 関西スーパー物流**

取扱品目拡大による物流取扱量増により、営業収益 776 百万円(前年同期比 14.7%増)、経常利益 87 百万円(前年同期比 14.4%増)、純利益 51 百万円(前年同期比 17.8%増)となりました。

## 2. 財政状態

### (1) キャッシュ・フローの状況

(単位：百万円)

項 目	前第1四半期 連結会計期間 (平成15年4月1日～ 平成15年6月30日)	当第1四半期 連結会計期間 (平成16年4月1日～ 平成16年6月30日)	前連結会計期間 (平成15年4月1日～ 平成16年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,791	714	1,856
投資活動によるキャッシュ・フロー	508	39	1,036
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,209	423	2,979
現金及び現金同等物の増加額(減少額)	73	252	2,159
現金及び現金同等物の期首残高	5,299	3,139	5,299
現金及び現金同等物の期末残高	5,373	3,392	3,139

当四半期における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末から252百万円増加し3,392百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期(当期)純利益(損失： ) 133百万円に賞与引当金の減少476百万円等の計上があった一方、未払費用の増加1,100百万円、減価償却費293百万円等があり、差し引き、714百万円の収入となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、差入保証金の返還による収入154百万円等がありましたが、差入保証金の支払による支出77百万円、有形固定資産の取得による支出72百万円等があり、差し引き、39百万円の支出となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、長期借入金の返済による支出212百万円、配当金の支払額208百万円等により、423百万円の支出となりました。

### (2) 通期の見通し

営業活動によるキャッシュ・フローのうち、税金等調整前当期純利益は減少する見込です。

投資活動によるキャッシュ・フローのうち、設備投資額は前期より若干増加する見込です。

財務活動によるキャッシュ・フローは、新規の借入と返済を予定しております。

これらの結果、当連結会計年度末の現金及び現金同等物は、前期より増加する見込で、5,000百万円程度を予想しております。

### 3. 四半期連結財務諸表等

#### (1) (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

期 別 科 目	前第1四半期 連結会計期間末 (平成15年6月30日現在)		当第1四半期 連結会計期間末 (平成16年6月30日現在)		増減 ( 印減)	前連結会計期間末 (平成16年3月31日現在)	
	金 額	構成比	金 額	構成比		金 額	金 額
		%		%			%
<b>(資産の部)</b>							
<b>流動資産</b>	<b>10,283,146</b>	<b>17.8</b>	<b>8,445,426</b>	<b>15.6</b>	<b>1,837,719</b>	<b>8,682,762</b>	<b>15.8</b>
1.現金及び預金	5,863,712		3,982,030		1,881,681	3,729,983	
2.売掛金	206,559		250,592		44,032	225,042	
3.有価証券	299,970		211,884		88,086	199,966	
4.たな卸資産	2,657,441		2,731,486		74,044	2,658,225	
5.繰延税金資産	164,389		188,450		24,061	428,586	
6.その他	1,091,072		1,080,982		10,090	1,440,957	
<b>固定資産</b>	<b>47,441,762</b>	<b>82.2</b>	<b>45,820,822</b>	<b>84.4</b>	<b>1,620,940</b>	<b>46,434,255</b>	<b>84.2</b>
<b>(1)有形固定資産</b>	<b>20,852,991</b>	<b>36.1</b>	<b>20,083,439</b>	<b>37.0</b>	<b>769,552</b>	<b>20,243,168</b>	<b>36.7</b>
1.建物及び構築物	8,900,792		8,234,491		666,301	8,403,847	
2.機械装置及び運搬具	266,307		231,724		34,582	242,886	
3.器具及び備品	863,779		802,636		61,142	784,999	
4.土地	10,816,032		10,811,435		4,596	10,811,435	
5.建設仮勘定	6,080		3,150		2,930	-	
<b>(2)無形固定資産</b>	<b>208,135</b>	<b>0.4</b>	<b>169,421</b>	<b>0.3</b>	<b>38,713</b>	<b>182,065</b>	<b>0.3</b>
<b>(3)投資その他の資産</b>	<b>26,380,635</b>	<b>45.7</b>	<b>25,567,961</b>	<b>47.1</b>	<b>812,673</b>	<b>26,009,021</b>	<b>47.2</b>
1.投資有価証券	4,347,723		4,531,633		183,909	4,556,510	
2.差入保証金	19,805,428		19,227,286		578,141	19,304,334	
3.繰延税金資産	282,301		56,563		225,737	224,504	
4.その他	1,957,963		1,755,378		202,584	1,926,571	
5.貸倒引当金	12,780		2,900		9,880	2,900	
<b>資産合計</b>	<b>57,724,909</b>	<b>100.0</b>	<b>54,266,248</b>	<b>100.0</b>	<b>3,458,660</b>	<b>55,117,018</b>	<b>100.0</b>

(単位：千円)

期 別 科 目	前第1四半期 連結会計期間末 (平成15年6月30日現在)		当第1四半期 連結会計期間末 (平成16年6月30日現在)		増減 ( 印減)	前連結会計期間末 (平成16年3月31日現在)	
	金 額	構成比	金 額	構成比		金 額	金 額
<b>(負債の部)</b>		%		%			%
<b>流動負債</b>	<b>14,198,306</b>	<b>24.6</b>	<b>13,127,680</b>	<b>24.2</b>	<b>1,070,625</b>	<b>12,461,722</b>	<b>22.6</b>
1.支払手形及び買掛金	6,950,000		6,608,473		341,526	6,695,520	
2.短期借入金	1,500,000		1,050,000		450,000	1,050,000	
3.1年以内返済予定長期借入金	1,100,000		850,000		250,000	850,000	
4.未払法人税等	71,733		106,555		34,822	289,795	
5.賞与引当金	394,516		363,650		30,866	840,135	
6.未払費用	1,764,475		1,780,864		16,389	650,306	
7.その他	2,417,581		2,368,136		49,444	2,085,963	
<b>固定負債</b>	<b>19,266,456</b>	<b>33.4</b>	<b>17,667,863</b>	<b>32.6</b>	<b>1,598,592</b>	<b>18,348,324</b>	<b>33.3</b>
1.長期借入金	12,700,000		11,850,000		850,000	12,062,500	
2.退職給付引当金	960,365		988,695		28,329	993,169	
3.役員退職慰労引当金	557,198		149,699		407,499	581,000	
4.預り保証金	5,038,694		4,671,044		367,649	4,702,786	
5.その他	10,198		8,424		1,773	8,868	
<b>負債合計</b>	<b>33,464,762</b>	<b>58.0</b>	<b>30,795,544</b>	<b>56.7</b>	<b>2,669,217</b>	<b>30,810,046</b>	<b>55.9</b>
<b>(資本の部)</b>							
<b>資本金</b>	<b>7,277,333</b>	<b>12.6</b>	<b>7,277,333</b>	<b>13.4</b>	-	<b>7,277,333</b>	<b>13.2</b>
<b>資本剰余金</b>	<b>8,304,341</b>	<b>14.4</b>	<b>8,304,341</b>	<b>15.3</b>	-	<b>8,304,341</b>	<b>15.1</b>
<b>利益剰余金</b>	<b>8,948,781</b>	<b>15.5</b>	<b>8,235,152</b>	<b>15.2</b>	<b>713,628</b>	<b>9,061,716</b>	<b>16.4</b>
その他有価証券評価差額金	27,397	0.0	143,403	0.3	116,006	151,129	0.3
<b>自己株式</b>	<b>297,707</b>	<b>0.5</b>	<b>489,527</b>	<b>0.9</b>	<b>191,819</b>	<b>487,549</b>	<b>0.9</b>
<b>資本合計</b>	<b>24,260,146</b>	<b>42.0</b>	<b>23,470,703</b>	<b>43.3</b>	<b>789,442</b>	<b>24,306,971</b>	<b>44.1</b>
<b>負債・資本合計</b>	<b>57,724,909</b>	<b>100.0</b>	<b>54,266,248</b>	<b>100.0</b>	<b>3,458,660</b>	<b>55,117,018</b>	<b>100.0</b>

## (2) (要約) 四半期連結損益計算書

(単位: 千円)

期 別 科 目	前第1四半期 連結会計期間 〔平成15年4月1日～ 平成15年6月30日〕		当第1四半期 連結会計期間 〔平成16年4月1日～ 平成16年6月30日〕		増減 ( 印減)	前連結会計期間 〔平成15年4月1日～ 平成16年3月31日〕	
	金 額	構成比	金 額	構成比		金 額	金 額
営 業 収 益	27,462,877	100.0	26,723,555	100.0	739,322	109,528,848	100.0
売 上 高	26,909,185		26,242,425		666,760	107,436,714	
その他の営業収入	553,691		481,130		72,561	2,092,134	
営 業 費 用	26,999,353	98.3	26,816,602	100.3	182,751	108,275,274	98.9
売 上 原 価	20,159,510		19,938,411		221,098	80,969,048	
販売費及び一般管理費	6,839,843		6,878,190		38,347	27,306,225	
<b>営業利益(損失: )</b>	<b>463,523</b>	<b>1.7</b>	<b>93,047</b>	<b>0.3</b>	<b>556,571</b>	<b>1,253,574</b>	<b>1.1</b>
営 業 外 収 益	110,233	0.4	127,798	0.5	17,564	418,618	0.4
受取利息及び配当金	50,883		65,446		14,563	131,536	
そ の 他	59,349		62,351		3,001	287,081	
営 業 外 費 用	79,744	0.3	70,037	0.3	9,707	296,412	0.3
支 払 利 息	67,840		61,785		6,055	261,190	
そ の 他	11,903		8,251		3,651	35,222	
<b>経常利益(損失: )</b>	<b>494,013</b>	<b>1.8</b>	<b>35,286</b>	<b>0.1</b>	<b>529,299</b>	<b>1,375,780</b>	<b>1.3</b>
特 別 利 益	1,469	0.0	-	-	1,469	1,519	0.0
貸倒引当金戻入益	1,469		-		1,469	1,519	
特 別 損 失	28,525	0.1	98,431	0.4	69,905	138,124	0.1
固定資産除売却損	27,072		88,859		61,787	43,962	
そ の 他	1,453		9,571		8,117	94,161	
税金等調整前四半期(当期)							
<b>純利益(損失: )</b>	<b>466,957</b>	<b>1.7</b>	<b>133,717</b>	<b>0.5</b>	<b>600,674</b>	<b>1,239,175</b>	<b>1.1</b>
法人税、住民税及び事業税	56,921	0.2	55,950	0.2	970	781,651	0.7
法人税等調整額	169,201	0.6	413,380	1.5	244,179	122,122	0.1
<b>四半期(当期)純利益(損失: )</b>	<b>240,834</b>	<b>0.9</b>	<b>603,048</b>	<b>2.3</b>	<b>843,883</b>	<b>579,646</b>	<b>0.5</b>

**(3)四半期連結剰余金計算書**

(単位：千円)

科 目	前第1四半期 連結会計期間	当第1四半期 連結会計期間	前連結会計期間
	〔平成15年4月1日～ 平成15年6月30日〕	〔平成16年4月1日～ 平成16年6月30日〕	〔平成15年4月1日～ 平成16年3月31日〕
(資本剰余金の部)			
資本剰余金期首残高	8,304,341	8,304,341	8,304,341
資本剰余金四半期末 (期末)残高	8,304,341	8,304,341	8,304,341
(利益剰余金の部)			
利益剰余金期首残高	8,972,082	9,061,716	8,972,082
利益剰余金増加高	240,834	-	579,646
1. 四半期(当期)純利益	240,834	-	579,646
利益剰余金減少高	264,135	826,563	490,012
1. 四半期(当期)純損失	-	603,048	-
2. 配当金	229,735	223,514	455,612
3. 役員賞与	34,400	-	34,400
利益剰余金四半期末 (期末)残高	8,948,781	8,235,152	9,061,716



## (4) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

科 目	期 別	前第1四半期 連結会計期間 〔平成15年4月1日～ 平成15年6月30日〕	当第1四半期 連結会計期間 〔平成16年4月1日～ 平成16年6月30日〕	前連結会計期間 〔平成15年4月1日～ 平成16年3月31日〕
		金 額	金 額	金 額
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>				
税金等調整前四半期(当期)純利益(損失)		466,957	133,717	1,239,175
減 価 償 却 費		319,073	293,808	1,322,987
退職給付引当金の増加額(減少額)		14,972	4,473	47,776
前払年金費用の減少額(増加額)		1,915	28,213	48,420
役員退職慰労引当金の増加額(減少額)		202	431,301	23,600
賞与引当金の増加額(減少額)		483,006	476,485	37,387
貸倒引当金の増加額(減少額)		1,260	-	11,141
受取利息及び受取配当金		50,883	65,446	131,536
支 払 利 息		67,840	61,785	261,190
有形固定資産除売却損		27,072	88,859	43,962
店舗解約損失		-	-	92,537
売上債権の減少額(増加額)		850	25,550	17,632
たな卸資産の減少額(増加額)		71,332	73,260	70,548
仕入債務の増加額(減少額)		258,224	87,047	3,745
未払消費税等の増加額(減少額)		37,805	25,686	91,499
未払費用の増加額(減少額)		1,077,682	1,100,951	-
役員賞与の支払額		34,400	-	34,400
その他の		509,618	673,491	188,643
小 計		2,207,981	919,086	2,922,151
利息及び配当金の受取額		51,607	66,343	131,806
利息の支払額		39,346	31,875	262,704
法人税等の支払額		428,492	239,191	935,159
営業活動によるキャッシュ・フロー		1,791,750	714,364	1,856,092
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>				
定期預金減少額(増加額)		420,000	-	520,000
有価証券の取得による支出		-	-	199,900
有価証券の売却による収入		-	-	300,000
有形固定資産の取得による支出		72,824	72,050	636,150
有形固定資産の除却による支出		17,924	18,103	26,539
無形固定資産の取得による支出		12,601	-	34,252
差入保証金の支払による支出		75,106	77,544	295,588
差入保証金の返還による収入		125,520	154,592	754,559
預り保証金の受取による収入		13,078	10,000	25,504
預り保証金の返還による支出		48,695	35,967	404,354
投資活動によるキャッシュ・フロー		508,552	39,073	1,036,720

(単位：千円)

科 目	期 別	前第1四半期 連結会計期間 〔平成15年4月1日～ 平成15年6月30日〕	当第1四半期 連結会計期間 〔平成16年4月1日～ 平成16年6月30日〕	前連結会計期間 〔平成15年4月1日～ 平成16年3月31日〕
		金 額	金 額	金 額
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>				
短期借入金増加額(減少額)		500,000	-	950,000
長期借入金の返済による支出		212,500	212,500	1,100,000
配当金の支払額		212,860	208,765	455,421
自己株式の取得による支出		284,058	1,978	473,900
財務活動によるキャッシュ・フロー		1,209,418	423,243	2,979,321
現金及び現金同等物の増加額(減少額)		73,778	252,046	2,159,950
現金及び現金同等物の期首残高		5,299,933	3,139,983	5,299,933
現金及び現金同等物の期末残高		5,373,712	3,392,030	3,139,983

## 当四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項

### 1. 連結の範囲に関する事項

- (1) 連結子会社の数 2社  
連結子会社名 (株)ビッグパワー (株)関西スーパー物流
- (2) 非連結子会社の名称等  
該当事項はありません。

### 2. 持分法の適用に関する事項

該当事項はありません。

### 3. 連結子会社の当四半期決算日(決算日)等に関する事項

連結子会社の当四半期決算日(決算日)が当四半期連結決算日(連結決算日)と異なる会社は次のとおりであります。

会社名	当四半期決算日
(株)ビッグパワー	5月31日

連結子会社の当四半期決算日(決算日)現在の当四半期財務諸表(財務諸表)を使用しております。ただし、当四半期連結決算日(連結決算日)との間に生じた重要な取引については、連結上必要な調整を行っております。

### 4. 会計処理基準に関する事項

#### (1) 重要な資産の評価基準及び評価方法

有価証券	満期保有目的の債券 其他有価証券 時価のあるもの	償却原価法(定額法)
たな卸資産	時価のないもの 商品(店舗) (物流センター) 貯蔵品	当四半期連結決算日の市場価格等に基づく時価法(評価差額は全部資本直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定しております。) 移動平均法による原価法 売価還元原価法 移動平均原価法 最終仕入原価法

#### (2) 重要な減価償却資産の減価償却の方法

有形固定資産	定率法(ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物(建物附属設備を除く)については、定額法)
	なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。
	建物及び構築物 3~47年
	機械装置及び運搬具 5~17年
	器具及び備品 3~20年
無形固定資産	定額法(なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法)

#### (3) 重要な引当金の計上基準

貸倒引当金	売上債権、貸付金等の貸倒損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。
賞与引当金	従業員賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当四半期の負担額を計上しております。

退職給付引当金	<p>従業員の退職給付に備えるため、当連結会計年度末における退職給付債務および年金資産の見込額に基づき、当四半期末において発生していると認められる額を計上しております。</p> <p>数理計算上の差異は、各連結会計年度の発生時における従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数（7年）による定額法により按分した額をそれぞれ発生の翌連結会計年度から費用処理することとしております。</p>
役員退職慰労引当金	<p>役員の退職慰労金の支出に備えるため、役員退職慰労金規程に基づく当四半期末要支給額を計上しております。</p>

#### (4)重要なリース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

#### (5)重要なヘッジ会計の方法

##### ヘッジ会計の方法

当社は金利スワップ取引のみ採用しており、すべて特例処理の要件を満たしているため、特例処理を適用しております。

##### ヘッジ手段とヘッジ対象

<u>ヘッジ手段</u>	<u>ヘッジ対象</u>
金利スワップ	借入金および優先株式、債券

##### ヘッジ方針

主として当社の内部規程である「職務権限規程」に基づき、金利変動リスクをヘッジしております。

##### ヘッジ有効性評価の方法

金利スワップの特例処理の要件を満たしているものに限定することで有効性の評価としております。

#### (6)その他当四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理は、税抜方式によっております。

### 5. 当四半期連結キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲

当四半期連結キャッシュ・フロー計算書における資金（現金及び現金同等物）は、手許現金、随時引き出し可能な預金および容易に換金可能であり、かつ、価値の変動について僅少なりリスクしか負わない取得日から3ヶ月以内に償還期限の到来する短期投資からなっております。

## 注記事項

### (四半期連結貸借対照表関係)

	(前第1四半期末)	(当第1四半期末)	(前連結会計年度末)
1.有形固定資産の減価償却累計額	21,908,001 千円	22,764,616 千円	22,845,605 千円
2.担保資産及び担保付債務			
(1)担保に供している資産			
	(前第1四半期末)	(当第1四半期末)	(前連結会計年度末)
現金及び預金	50,000 千円	150,000 千円	150,000 千円
有価証券	99,979	11,893	-
建物	2,075,982	1,954,395	1,983,380
土地	5,197,918	5,197,918	5,197,918
投資有価証券	50,640	38,924	50,773
計	7,474,520 千円	7,353,131 千円	7,382,072 千円
(2)上記に対応する債務			
	(前第1四半期末)	(当第1四半期末)	(前連結会計年度末)
短期借入金	1,500,000 千円	1,000,000 千円	1,000,000 千円
1年以内返済予定長期借入金	1,100,000	850,000	850,000
長期借入金	5,700,000	4,850,000	5,062,500
その他	87,537	93,773	93,361
計	8,387,537 千円	6,793,773 千円	7,005,861 千円
3.保証債務	27,513 千円	- 千円	- 千円
4.コミットメントライン契約			
当社は、運転資金の効率的な調達を行うため取引銀行2行とコミットメントライン契約を締結しております。			
この契約に基づく借入未実行残高は次のとおりであります。			
	(前第1四半期末)	(当第1四半期末)	(前連結会計年度末)
コミットメントライン契約の総額	1,000,000 千円	2,000,000 千円	2,000,000 千円
借入実行残高	-	-	-
差引額	1,000,000	2,000,000 千円	2,000,000 千円

### (四半期連結損益計算書関係)

#### 1.販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額

	(前第1四半期)	(当第1四半期)	(前連結会計年度)
販売費	845,073 千円	672,943 千円	3,291,792 千円
貸倒引当金繰入額	50	-	-
従業員給与・賞与	2,411,237	2,374,613	10,202,423
賞与引当金繰入額	341,389	349,498	837,787
退職給付費用	172,593	170,324	675,977
役員退職慰労引当金繰入額	22,798	5,499	46,600
福利厚生費	320,863	379,408	1,253,616
減価償却費	319,073	293,808	1,322,987
賃借料	1,268,470	1,257,991	5,081,472

#### 2.固定資産除売却損の内訳

	(前第1四半期)	(当第1四半期)	(前連結会計年度)
建物及び構築物	7,535 千円	62,370 千円	11,010 千円
機械装置及び運搬具	540	3,202	936
器具及び備品	1,071	5,183	1,834
解体撤去費	17,924	18,103	26,539
土地	-	-	3,641

#### (四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

1. 現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高と(要約)四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係

	(前第1四半期末)	(当第1四半期末)	(前連結会計年度末)
現金及び預金勘定	5,863,712 千円	3,982,030 千円	3,729,983 千円
有価証券勘定	299,970	211,884	199,966
預入期間が3ヶ月を超える定期預金	490,000	590,000	590,000
価値変動リスクのある株式等有価証券	299,970	211,884	199,966
現金及び現金同等物	<u>5,373,712 千円</u>	<u>3,392,030 千円</u>	<u>3,139,983 千円</u>

#### (セグメント情報)

##### 1. 事業の種類別セグメント情報

前第1四半期(平成15年4月1日~平成15年6月30日)、当第1四半期(平成16年4月1日~平成16年6月30日)および前連結会計年度(平成15年4月1日~平成16年3月31日)

当社および連結子会社は、小売事業を主な事業活動としており、商品の種類、性質、配送および販売方法等の類似性から判断して、同一セグメントに属するスーパーマーケット、ホームセンターによる商品販売およびそれらの販売商品の配送等を行っているため、事業の種類別セグメント情報は記載しておりません。

##### 2. 所在地別セグメント情報

前第1四半期(平成15年4月1日~平成15年6月30日)、当第1四半期(平成16年4月1日~平成16年6月30日)および前連結会計年度(平成15年4月1日~平成16年3月31日)

在外連結子会社及び在外支店がないため、該当事項はありません。

##### 3. 海外売上高

前第1四半期(平成15年4月1日~平成15年6月30日)、当第1四半期(平成16年4月1日~平成16年6月30日)および前連結会計年度(平成15年4月1日~平成16年3月31日)

海外売上高がないため、該当事項はありません。

## (リース取引関係)

### 1. リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引

#### (1) リース物件の取得価額相当額

##### 減価償却累計額相当額及び 四半期末(期末)残高相当額

取得価額相当額	(前第1四半期末)	(当第1四半期末)	(前連結会計年度末)
機械装置及び運搬具	173,193 千円	160,016 千円	165,474 千円
器具及び備品	919,150	476,599	637,967
合 計	1,092,344 千円	636,615 千円	803,441 千円
減価償却累計額相当額			
機械装置及び運搬具	83,077 千円	95,006 千円	94,209 千円
器具及び備品	643,202	297,012	429,247
合 計	726,279 千円	392,019 千円	523,457 千円
四半期末(期末)残高相当額			
機械装置及び運搬具	90,116 千円	65,009 千円	71,264 千円
器具及び備品	275,948	179,586	208,719
合 計	366,064 千円	244,596 千円	279,984 千円

取得価額相当額は、未経過リース料四半期末残高が有形固定資産の四半期末残高等に占める割合が低いため、支払利子込み法により算定しております。

同左

取得価額相当額は、未経過リース料期末残高が有形固定資産の期末残高等に占める割合が低いため、支払利子込み法により算定しております。

#### (2) 未経過リース料四半期末(期末)

##### 残高相当額

1 年 内	171,915 千円	94,836 千円	109,850 千円
1 年 超	194,148	149,759	170,133
合 計	366,064 千円	244,596 千円	279,984 千円

未経過リース料四半期末残高相当額は、未経過リース料四半期末残高が有形固定資産の四半期末残高等に占める割合が低いため、支払利子込み法により算定しております。

同左

未経過リース料期末残高相当額は、未経過リース料期末残高が有形固定資産の期末残高等に占める割合が低いため、支払利子込み法により算定しております。

#### (3) 支払リース料及び減価償却費相当額

支払リース料	54,166 千円	31,728 千円	145,402 千円
減価償却費相当額	54,166 千円	31,728 千円	145,402 千円

#### (4) 減価償却費相当額の算定方法

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっております。

同左

同左

### 2. オペレーティング・リース取引

#### 未経過リース料

1 年 内	61,546 千円	58,820 千円	58,820 千円
1 年 超	384,667	308,807	323,512
合 計	446,214 千円	367,627 千円	382,332 千円

**(有価証券関係)**

前第1四半期末(平成15年6月30日現在)

## 1. 満期保有目的の債券で時価のあるもの (単位:千円)

	四半期連結 貸借対照表計上額	時 価	差 額
(1)国債・地方債等	50,640	50,901	260
(2)社債	1,000,000	994,350	5,650
(3)その他	299,970	299,850	120
合 計	1,350,611	1,345,101	5,509

## 2. その他有価証券で時価のあるもの (単位:千円)

	取 得 原 価	四半期連結 貸借対照表計上額	差 額
(1)株式	246,974	335,573	88,598
(2)債券	-	-	-
(3)その他	-	-	-
合 計	246,974	335,573	88,598

## 3. 時価のない有価証券の内容及び四半期連結貸借対照表計上額(上記1.を除く)

(単位:千円)

	四半期連結貸借対照表計上額	摘 要
(1)満期保有目的の債券	-	
(2)その他有価証券 非上場株式(店頭売買株式を除く)	2,961,510	

当第1四半期末(平成16年6月30日現在)

## 1. 満期保有目的の債券で時価のあるもの (単位:千円)

	四半期連結 貸借対照表計上額	時 価	差 額
(1)国債・地方債等	50,817	50,948	130
(2)社債	1,000,000	999,990	10
(3)その他	199,991	199,976	15
合 計	1,250,809	1,250,914	105

## 2. その他有価証券で時価のあるもの (単位:千円)

	取 得 原 価	四半期連結 貸借対照表計上額	差 額
(1)株式	289,372	531,198	241,826
(2)債券	-	-	-
(3)その他	-	-	-
合 計	289,372	531,198	241,826

## 3. 時価のない有価証券の内容及び四半期連結貸借対照表計上額(上記1.を除く)

(単位:千円)

	四半期連結貸借対照表計上額	摘 要
(1)満期保有目的の債券	-	
(2)その他有価証券 非上場株式(店頭売買株式を除く)	2,961,510	



前連結会計年度末（平成 16 年 3 月 31 現在）

1．満期保有目的の債券で時価のあるもの

（単位：千円）

	連結貸借対照表 計上額	時 価	差 額
(1)国債・地方債等	50,773	50,955	181
(2)社債	1,000,000	998,990	1,010
(3)その他	199,966	199,926	40
合 計	1,250,739	1,249,871	868

2．その他有価証券で時価のあるもの

（単位：千円）

	取 得 原 価	連結貸借対照表 計上額	差 額
(1)株式	289,372	544,227	254,855
(2)債券	-	-	-
(3)その他	-	-	-
合 計	289,372	544,227	254,855

3．時価のない有価証券の内容及び連結貸借対照表計上額（上記 1．を除く）

（単位：千円）

	連結貸借対照表計上額	摘 要
(1)満期保有目的の債券	-	
(2)その他有価証券 非上場株式（店頭売買株式を除く）	2,961,510	

**(デリバティブ取引関係)**

前第 1 四半期（平成 15 年 4 月 1 日～平成 15 年 6 月 30 日）

当社グループが利用しているデリバティブ取引については、すべてヘッジ会計を適用しているの  
で記載を省略しております。

当第 1 四半期（平成 16 年 4 月 1 日～平成 16 年 6 月 30 日）

当社グループが利用しているデリバティブ取引については、すべてヘッジ会計を適用しているの  
で記載を省略しております。

前連結会計年度（平成 15 年 4 月 1 日～平成 16 年 3 月 31 日）

当社グループが利用しているデリバティブ取引については、すべてヘッジ会計を適用しているの  
で記載を省略しております。

## 4.生産、受注及び販売の状況

### 1.生産実績

該当事項はありません。

### 2.受注状況

該当事項はありません。

### 3.販売実績

(単位：千円)

会 社 名	前第1四半期 連結会計期間		当第1四半期 連結会計期間		前連結会計期間	
	(平成15年4月1日~ 平成15年6月30日)	対前年 同期比	(平成16年4月1日~ 平成16年6月30日)	対前年 同期比	(平成15年4月1日~ 平成16年6月30日)	対前年 同期比
(株)関西スパーマーケット	24,776,859	%	24,337,968	1.8	99,148,152	3.6
(株)ビッグパワー	1,490,899	-	1,243,160	16.6	5,681,405	10.0
(株)関西スパー物流	641,426	-	661,296	3.1	2,607,155	1.4
合 計	26,909,185	-	26,242,425	2.5	107,436,714	3.9

- (注) 1. 当社グループは、小売業を主な事業活動としているため、企業別の記載を行っております。  
 2. グループ間の取引は消去しております。  
 3. 売上高には消費税等は含まれておりません。